

## 事業概要シート

<b>施策</b>	1305	林業の振興	<b>&lt;&lt;&gt;の金額</b> 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
<b>事業名</b>	おおむらの「自然豊かなの森」を育む事業	現状維持	<b>予算額</b> 22,788 千円 ≪ 22,788 ≫千円
<b>事業期間</b>	令和元年度 ~		<b>財源内訳</b>
<b>根拠法令要綱等</b>	森林経営管理法 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律		
			国庫支出金 千円
			県支出金 千円
			地方債 千円
			その他 2,284 千円
			一般財源 20,504 千円

**【事業の目的・概要・対象】**

森林環境譲与税は、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てることとされており、譲与税を活用した取組を下記のように大きく2つに分け実施する。



**【背景】**

森林整備に当たっては、所有者の経営意欲の低下や所有者不明森林の増加、境界未確定森林の存在や担い手の不足等が大きな課題となっているなか、令和元年度から、森林を支える仕組みとして森林環境税が創設され、森林整備や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進、普及啓発等に活用するため、森林環境譲与税が配分されることになった。

<b>担当課</b>	農林水産部 農林水産整備課	<b>課長</b>	山本 雅喜
<b>担当者</b>	永田 毅郎	<b>問合せ先</b>	0957-53-4111 (内線254)

## 事業概要シート

### 【活動指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①	意向調査済森林面積	計画値	ha	11.89	20	20	20
②	木材製品の配布数	計画値	個	271	306	1175	1175

### 【成果指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①	森林経営管理の方向性決定 (方向性決定面積/意向調査計画面積)	計画値	%	45.5	100	100	100
②	木材量 (木材製品に使用)	計画値	m3	0.5	1.2	0.1	0.1

### 【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	合計
事業費	18,140	22,840	22,788	18,965	18,704	18,704	120,141
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	19	28	2,284	2,080			4,411
一般財源	18,121	22,812	20,504	16,885	18,704	18,704	115,730
人件費	3,149	3,322	3,383	3,383	3,383	3,383	20,002
職員(人)	0.40人	0.41人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人	2.41人
時間外勤務(h)	120h	170h	237h	237h	237h	237h	1238h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	21,289	26,162	26,171	22,348	22,087	22,087	140,143

妥当性 (市の関与)	森林環境譲与税を活用して森林整備をすることを市の責任において実施する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	林業の振興について、本事業を行うことで森林資源の活用や林業経営の活動に貢献できるため、施策貢献度は高い。
効率性 (コスト)	本事業は森林環境譲与税を活用した事業であるため、一般財源への影響は少ない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり